

埼印エだより

第92号 平成16(2004)年11月1日発行

発行：埼玉県印刷工業組合広報委員会 ☎360-0031 熊谷市末広1-63 ☎048(524)4186 FAX048(524)7680

URL <http://www.saipia.net>

Eメール saiinkou@orion.ocn.ne.jp



紅葉の中津川溪谷

写真協力：清水 孝資(横瀬町)

[用紙提供：埼洋会]

2004 全日本印刷文化典香川大会開催



平成16年10月15～16日の両日にわたり、香川県高松市のサンポートホール高松、全日空ホテルクレメント高松において、「時代を彩る印刷文化、空海生誕の地から未来へ」をスローガンに、2004全日本印刷文化典香川大会が開催された。

1日目の行事である記念式典は、香川県工組小松副理事長による開会のことばではじまり、国歌斉唱、業界で故人となられた人への黙祷、印刷産業人綱領唱和、開催工組代表挨拶、浅野全印工連会長の式辞とつづき、経済産業大臣(代読)、真鍋香川県知事、増田高松市長3氏の来賓祝辞があった。

つづいて印刷産業発達功労者顕彰などの表彰が行われ、当工組では櫻井専務理事が組合功労者表彰を受けた。つぎに香川県工組守實副理事長による印刷文化典宣言が行われ、次期印刷文化典開催地の新潟県工組堀理事長があいさつされたあと、香川県工組稲毛専務理事の閉会のことばで記念式典が終了した。

引き続き基調講演として、作家早坂暁氏による「早坂暁 四国のこころ」と題する講演が行われ、弘法大師の教え、巡礼者に対する仏教文化のこころなどを説かれるとともに、四国八十八箇所巡礼の勧めを話された。

講演会の後、会場をホテルに移し、懇親会がサマカイト(石琴)演奏のオープンセレモニーで始まり、再会の喜びや、情報交換、今日の慰労など、和やかに懇親が進む中お開きとなった。

2日目は、全印工連全国大会が「業態変革推進プランー全印工連2008計画」キックオフを主題に開かれ、浅野全印工連会長が「キックオフに向けて」と題して、「様々な変化や経済の成熟化といった大きな潮流の影響を受け、多くの産業が今までの業態を見直さなければならない状況にある。また、国の中小企業政策の基本理念も『大企業との格差是正』から『多様で活力ある中小企業の成長・発展を支援する』に大きく転換されている。

産業・企業から消費者主役の社会、印刷という同質の競争に加え電子媒体などとの競争、更には e-japan・コンビニに代表される24H対応とスピード化の要求の高まり、といった時代の転換期に直面しており、我々も『2005計画』を基に更に踏み込んで、自らの意思で『業態変革』を進めるために、『業態変革推進プランー全印工連2008計画』を策定した」と、主旨と方針が示された。つづいてプランの内容が矢部業態変革推進企画室委員長から披露され、木野瀬業態変革推進企画室委員によるキックオフ宣言がなされ、全体会議を終了した。その後、各分科会が別室で開催され、午後1時30分全ての行事が終了した。



● 洋紙のご需要は地元埼玉の洋紙店を ●

埼洋会会員

武正(株) 取締役社長 武正進介
〒367-0047 本庄市前原二二三二五
☎0495-241117

浅中紙商事(株) 取締役社長 浅海廣
〒350-0856 川越市問屋町四一
☎049-2241511

石井紙販(株) 代表取締役 石井幸一
〒333-0861 川口市柳崎三一九一七
☎048-2611332(代)

埼玉紙業(株) 取締役社長 肥留川徹
〒361-0076 行田市天満一五〇
☎048-5561440

溝口洋紙(株) 取締役社長 溝口泰男
〒330-0004 さいたま市見沼区御町一三三三
☎048-6651071

(株)カサモ関口商店 取締役社長 関口美恵子
〒347-0066 加須市本町二二四一
☎048-6110041

(株)大塚紙店 取締役社長 大塚良助
〒355-0328 比企郡小川町大塚一〇八
☎0493-721003

河内屋紙(株)深谷支店 代表取締役 岩村元雄
〒366-0051 深谷市上柴町東五二三一二
☎048-5721255

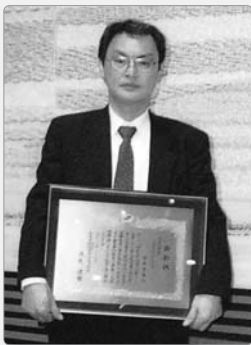
(株)吉岡 代表取締役 吉岡薫
〒356-0011 上福岡市福岡五六二
☎049-2531495

関東甲信越静地区印刷協議会開催さる

7月16日(金)、第52回年次大会が横浜において開催され、新理事長をはじめ組合三役が出席した。又、第53回は当工組が主管県にあたることから、青年部の飯田会長以下4名の役員も出席した。

まず全体会議が開かれ、開会のことば、議長団選出、議事の審議と進み、提案議事の全件を承認したあと、全印工連浅野会長があいさつに立ち、「変革とは自らの意思で変化させることと理解しているが、経済の動きが生産者から消費者へと変わってきていること、国の中小企業に対する政策が弱者切捨てとも取れる経営革新支援法の制定による面から点に転換されたこと、1991年をピークに印刷出荷額が大幅に減少していること、国際化が多岐にわたって進展していること、加えて少子高齢化社会の到来など、環境が大きく変わってきている。2001年の経済産業省の印刷業に対する所管変更は大口発注者である国の意思が情報メディアコンテンツ事業の一翼になることを期待しているのではない。行政サービスの24H化(e-japan)もITインフラ整備が終わり、電子納税が始まっている。要約すれば、消費者へ主役が変わったこと、競争相手が地域から全世界が変わったこと、スピード(インターネット、電子媒体、24H稼働など)が早くなったこと等を念頭に、もっと早く良いものを求めているお客様に満足頂ける自社の体質をどう変化させ、強化してゆくのかを徹底的に追求しなければならない。また、専門性が低くなっている現状をもう一度再構築すべき時期であり、これが業態変革である。

更には、利益をより確保して業務領域を広げ、21世紀の印刷のプロ集団を作ることが業態変革である。」と、今秋香川県で開催される全国大会で決定される予定の「2008計画一業態変革」の活動方針の要諦を示唆した。



受賞者の言葉

櫻井 豊喜

10月15日、香川県の高松での全国大会に於いて組合功労者として顕彰状を頂戴いたしました。平成5年の青年部設立総会で、初代会

長に任命されて、理事の仲間入りして以来、故古内理事長、中村理事長、新理事長の基、役員の皆様のご指導及び、組合員の皆様のご協力と深く感謝しております。

たいへん有り難うございます。改めて埼玉印工組のため精一杯努力したいと思います。

続いて全印工連武石専務理事から業界の現況報告として、日本製紙の値上げ(8月より10%)情報や各委員会の活動状況が報告され、全体会議が終了した。

次に分科会が各委員会ごとに開催され、討議結果が報告されて式典に移った。

式典は、開式宣言、国歌斉唱、物故者に対する黙祷を行い、印刷産業人綱領唱和、歓迎の挨拶とつづき、地区協議会堀会長が「新潟豪雨の災害に対する現況とお礼を述べた後、平成17年度全国大会は新潟で開催する予定であり、業態変革のスタート年次の大会として意義ある大会にしたい。各県の協力をお願いするとともに、今回の埼玉大会までに新しい方策を考えて進んで行きたい。」とあいさつした。

つづいて全印工連浅野会長は「現場で活用できる情報の発信に心がける」と所信を述べた。

そのあと、来賓紹介、来賓祝辞、退任役員に対する感謝状並びに記念品贈呈が行われ、次期開催県の決定と協議会旗伝達がおこなわれ、次期開催県である当工組新理事長が歓迎の意を込めて挨拶を行った。

懇親会は、神奈川県工組前理事長による歓迎のことばにつづいて、来賓として出席された神奈川県松沢知事が行政施策の一部や県内の観光案内を含めた挨拶があり、中央会会長、名誉顧問の挨拶のあと乾杯で開宴した。アトラクションのバンド演奏に耳を傾ける一方、情報交換やお互いの労をねぎらい談笑する中、中締めが行われ、全ての行事が終了した。

機材部

Total Supply for Print
写真製版機材・インキから
印刷機まで全ておまかせ

写真製版部

Assistance for More Comfort
一步リードした製版システム技術
未来型印刷産業をクリエイト

グラフィックアーツシステム部

Consultation for Progress
プロフェッショナルなDTP・プリプレス
Macintoshからハイエンドシステムまで
業務にあったシステム、設計から運用まで、トータルでサポート
自費出版・カタログ・社内報・会社案内・チラシなどの制作をお手伝いします。



株式会社 堀口プロセス機材

本社 群馬県渋川市1783	営業本部・写真製版部 北群馬郡吉田町大字小倉字北田461-3 TEL (0279)23-1319 (0279)54-7575 FAX (0279)54-3553	長野事務所 長野市大字栗田16 伊藤ビル1F TEL (0262)28-1502 FAX (0262)28-3735
------------------	---	---

レンタルウエス ウェス各種 印刷材料販売
作業用品 梱包用品 洗浄剤 ハンドソープ

ラフト資材株式会社

本社 東京都板橋区小豆沢4-14-35

〒174-0051 TEL 03-3965-7231

工場 埼玉県児玉郡美里町280-1

〒367-0102 TEL 0495-76-1315

URL <http://www.raft-inc.co.jp>

E-mail fwhd2901@mb.infoweb.ne.jp

日印産連「印刷振興賞」受賞に際し



お礼のことば

(有)新栄社印刷所 森田 栄一
(埼印工組 顧問)

埼玉県印刷工業組合の新理事長はじめ役員の方々には日頃は何かとお世話になり、又組合の為のご活躍を感謝申し上げます次第です。

今回、日本印刷産業連合会に於きましては2004年9月印刷の月に際し、記念行事として表彰式が行われることになりました。私は平成7年の印刷月間におきまして中小企業長官賞を戴きましたし、本来ならば前々理事長の古内印刷(有)古内(前)社長がこの栄誉に浴すべく最高の適任者だったと思いましたが、悪夢のような急逝という事態になって誠に残念で仕方ありません。私が日印産連から表彰を受けるについては、当時の埼印工組の役員の方々をはじめ、組合員の方々のご指導ご協力があったればこそ戴けたものと、感謝申し上げます次第です。

残暑厳しい折柄でもあり、式典当日は欠席させてもらいましたが、後日賞状(印刷振興賞)と金一封を戴きました。誠に有難うございました。重ねて厚く御礼を申し上げます。

私が理事長の時代に日印産連が誕生、創立されたことを思い起しましたが、あれから19年が過ぎたとのこと、誠に感慨深いものがあります。日印産連の益々の発展を祈ります。(明治、大正は遠くなりました。これだけ多くの方々から表彰の中で大正生まれは私1人、嬉しいやら!はざかしいやら!)

プライバシーマーク取得に関する説明会開催

去る10月7日(木)、浦和商工会議所においてプライバシーマーク取得に関する説明会を開催した。平成17年4月の「個人情報保護法」の施行に伴い、プライバシーマーク取得の必要性をあげる組合員の声もあり、(株)大洋社コンサルティング事業部(東京工組に所属する組合員)に説明会を依頼した。(株)大洋社はすでに他県でもグループでの取得を手掛けており、埼印工組でも何社が認定取得を希望しているか、説明会後アンケートをとることにした。(株)大洋社は同業者である為、その経験を生かした丁寧な作業をなくし効率的にできること、グループで指導をうけることで経費の軽減ができること等の説明があった。取得には認定の審査待ちで時間がかかることもあり、早急にスタートしたいと希望する組合員もいた。アンケートの結果数社の希望があり、次回の理事会(11月12日予定)にて、正式に共同取得の決定をする事になった。



プライバシーマーク制度

個人情報保護 JIS Q 15001 に適合したコンプライアンス・プログラムを整備し、個人情報の取扱を適切に行っている事業者を、第三機関である(財)日本情報処理開発協会 JIPDEC が評価・認定し、その証としてプライバシーマークと称するロゴの使用を許諾する制度

豊かな新世紀を拓く!

— 新しい時代の『企業づくり』の
アドバイザー —

- 印刷関連機器・材料販売
- Macintosh・Windows出力・教育・保守サービス
- ITビジネス支援事業



設楽印刷機材株式会社

本社 〒379-2154 前橋市野中町158-1 TEL027(261)7000(代) FAX027(261)7700
宇都宮営業所 〒320-0843 宇都宮市花園町17-1 TEL028(633)8324(代) FAX028(635)8385
埼玉営業所 〒360-0012 熊谷市上之540-15 TEL048(521)9851(代) FAX048(527)0562

Human Balance
SHITARA

全印工連 浅野会長が来県 印刷業界の今後を語る!!

埼玉県印刷工業組合・埼玉県印刷工業組合青年部共催

浅野健新会長は挨拶の中で、「2005計画」は変化への対応であったが、今後は自らの意志で自らを変えていく「業態変革」が重要であると、「2008計画」の中で語っている。「印刷業は1991年にピークを迎え、成長期から成熟期に入っている。大きな変革期に我々は自らの意志で変わっていくべきだ。」と強調し、業態変革を促している。

今、我々に、「2005計画」とは、また新たなる「業態変革プランナー2008計画」とは何であるのかを、浅野会長が熱く、判りやすく語りかけてくれる。みんなと何かをやってくれる、一緒

にやってくれる魅力ある人間性、男気を感じさせてくれる感謝のセミナーです。

どうかメンバーの方には是非ともご参加をご案内いたします。
(教育委員長 新井正敏)

日時：平成16年11月26日(金) 午後3時～4時30分

場所：大宮ソニックシティ601

さいたま市大宮区桜木町1-7-5 ☎048-647-4111

講師：全印工連会長 浅野 健 氏

貸金業者の広告について

今般、埼玉県よりヤミ金融と呼ばれる貸金業無登録営業、違法な高金利による貸付け、悪質な取立てなど違法行為が多発していることから、ヤミ金融対策法が成立し無登録営業による貸金業の広告・勧誘が禁止され、罰則の対象になったので、承知していることと思うが、再度傘下組合員に周知徹底して欲しい旨の要望がありましたので、間違っても違法行為に担加することのないよう下記の方に注意ください。

記

1. 登録貸金業者の貸付条件の広告等の規制

(1) 掲載事項(右表)

○印は業態によって掲載しなければならないもの

(2) 掲載してはいけないもの

いずれの業態においても携帯電話の電話番号の掲載は禁止されています。

2. 無登録業者の広告等の規制

登録貸金業者以外の者は、貸金業を営む旨の表示をし、又は貸金業を営む目的をもって広告若しくは勧誘をしてはならない。違反者は100万円以下の罰金。

	(金銭の貸付)	(手形の割引、売渡担保)	(金銭の貸付の媒介)
①貸金業者の商号、名称又は氏名及び登録番号	○	○	○
②貸付の利率	○	○	○
③返済の方式並びに返済期間及び返済回数	○		
④賠償額の元本に対する割合	○		
⑤担保を供することが必要な場合における当該担保に関する事項	○		
⑥媒介手数料の計算の方法			○
⑦貸金業者登録簿に登録されたホームページアドレス又は電子メールアドレスを載せる場合は貸金業者登録簿に登録された電話番号も併せて表示すること。また、電話番号については固定電話又はフリーダイヤルに限ること。	○	○	○

TAGAKI
ISO9001 認証取得

TFTカラーディスプレイコンピュータ断裁機
NCW-D7シリーズ(160.137.116.102)

一貫生産だからできる自信と信頼

株式会社 永井機械製作所

〒332-0031 埼玉県川口市青木4-3-11
TEL 048-251-0901 FAX 048-255-4674

URL <http://www.nagaikikai.co.jp> E-mail sales@nagaikikai.co.jp



Sakurai

省スペース・高速・高性能・低価格

新製品

(菊半裁4色、両面兼用機)

OLIVER-466SIP

従来の菊半裁4色との比較では約40%(当社比)も省スペース標準仕様(日・米・欧特許取得)

- ①版曲げ不要の自動刷版交換装置(紙版もPS版と全く同じ操作で交換できます)
- ②パネルタッチ方式の自動反転切換え機構(日・米・欧で特許)



株式会社 桜井グラフィックシステムズ
〒135-0032 東京都江東区福住2の2の9 ☎03(3643)1131 (大代表)



埼印工組

印刷月間行事

平成16年9月26日(日) 雨



▲皆さんを送り出し
ほっとひと息の役員さん

▲あいさつする新理事長

▲佐藤実行委員長の注意事項伝達

第7回ウォーキング大会



◀注意事項に聞き入る参加者



▲「雨はやだなー」



▲本部席「お土産の準備はできました」



▶「はい お疲れ様」



▶「ほう落しやないようじ」



▲「お土産、けっこう重いわね」

飯能レイクサイドパーク宮沢湖

組織委員長 佐藤伍郎

埼印工組ウォーキング大会は今年が7回目の開催となりました。早朝から小雨が降り続く、あいにくの空模様で大変心配されましたが、そのような悪天候にもかかわらず、総勢約250名の組合員やその家族に参加して頂き、当組合の行事にご協力頂きまして、感謝の気持ちでいっぱいです。

今回の会場は、例年の場所森林公園を変更して、飯能市の宮沢湖レイクサイドパークで開催致しました。この場所は遊園地や仲良し動物園などがあります。又、湖を一周する約2.5Kmのゆったりとした散策に適した遊歩道コースがあって、大人には少々物足りない感もあったようですが、ご年配の方々や小さい

子供さんには丁度良い距離ではなかったかと考えております。

早い人は30～40分で完歩され、その後続いて50分～1時間前後の間隔で次々とゴールインとなりました。雨の中にもめげず、又何の事故もなく完歩していただきましたので、大変ありがたく思っております。

今年もゴールした人達は美味しいドーナツや洗剤などのお土産の入った袋を貰って、それぞれ三々五々雨よけの場所に移動して、お昼のお弁当を囲んで楽しい一時を過ごしていただきました。

おわりに、組合員の皆様のご支援とご協力に重ねて感謝申し上げます。ウォーキング大会開催の報告とお礼の言葉に致します。

青年部だより

第9回 親睦ソフトボール大会開催さる!

9月20日、熊谷スポーツ文化公園において、すっかり恒例となった親睦ソフトボール大会が開催され、青年部も参加させていただきました。青年部は、今年で3回目の参加となります。

最高のグラウンドに、公認審判員、ウグイス嬢のアナウンス付。気分だけは「長嶋ジャパン」とばかりに、参加者全員はりきって試合に臨みました。気になる結果は……。1試合目は太洋社Bチームと対戦、毎回失点により17対4という大敗!午後に行われた2試合目では太洋社Aチームと対戦し、12対0の完封負け!!残念!!

いかに普段不摂生な生活をしているのかを、「これでもか!」という程に露呈してしまいました。「来年こそはしっかり準備をして、いいゲームをしよう!」と、去年も一昨年も思ったことを、この日ばかりは思い出しました。



結果は散々でしたが、チームとして一緒にプレーしたことにより、会員達の結束力がより一層強くなったことは、間違いありません。

毎年、熊谷14日会役員の方々のお骨折りにより開催されているこの大会ですが、来年も懲りずにお声を掛けていただきたいと思います。張り切って参加いたします。(会員の皆さん、この気持ちを1年間忘れないように!)

参加者の皆さん、大変お疲れ様でした。

(幹事(株)三興社印刷所 大川正行)

暑気払い開催

8月11日(水)午後6時半より、熊谷市のホテルガーデンパレスにおいて、暑気払いが開催されました。

ホテル自慢の緑あふれる庭園で行われているビアガーデンにて、星空の下、おいしい料理と楽しい会話を肴に、たいへん盛り上がりました。普段、芝生の上で池や木々を眺めながら、ゆ

っくりお酒を飲むという時間はなかなかないので、参加された会員は、いい気分転換になったことだと思います。

今回の暑気払いは、夕方までの忙しさを忘れさせてくれる、リラックスした集まりでした。勉強会や会議など、肩の凝る行事もありますが、たまにはこんな息抜きも必要でしょう。こんなところが青年部の魅力ではないでしょうか。

(幹事(株)三興社印刷所 大川正行)

新しい扉をいっしょに開けませんか?

モリサワ 東京本社:〒162-0822 東京都新宿区下宮比町2-27 Tel.03-3267-1231
http://www.morisawa.co.jp/

これからは、
フォント、外字、データベース、自動組版…
すべてWEBブラウザ上で解決!

WEB時代が求めた、MDS

モリサワ・ドキュメントソリューション

多彩なデータ活用を実現する
XMLデータベース **MDS-XMLDB** NEW

XMLのデータベースエンジンにメディアフュージョン社の「Yggdrasil(イグドラシル)」を採用。高速検索をはじめ多彩なデータ活用を実現します。WEBブラウザ上で入力が行え、オペレータがXMLを意識しない環境を提供します。

XMLデータベースから自動組版へ
自動組版システム **MDS-B²** NEW

MC-B²へのXMLインポート/エクスポートを実現するB²-xml&B²-auto。外字を含むXMLデータベースから自動的に組版作成を可能にします。また、索引自動加工のための周辺ソフトもセットされています。

WEBで外字をフル活用できる
外字ツールセット **MDS-GAIJI** NEW

多くの外字を扱ってきたモリサワのノウハウを結集、印刷用途に耐える高品質かつ豊富な外字セットを用意。外字入力・データベース管理・WEB、印刷までをシームレスに運用できます。

支部だより

9月11日(土)～12日(日)、熊谷市印刷経営者共同研究グループ(14日会)の研修旅行が、熱海温泉で行われました。

11名で構成する14日会は毎月14日の例会を中心に活動しておりますが、中でも年1回の研修旅行は、全員が楽しみにしており、例年通り今年も朝6時30分の予定時間より早く熱海に向け出発です。

東北道羽生インターから高速に乗ると、すでに車中は飲み会モード。渋滞続きの首都高ではパーキングまで各人のタンク容量を心配しつつも、東名高速に入ると順調に箱根へ。

富士山を横目に見ながら御殿場インターで降り、予定より早めに御殿場高原ビールバイキングレストランで昼食。アツアツのステーキ、お刺身と中華と飲茶、デザートやケーキなど50種類以上の料理。もちろん期間限定の冷え冷え地ビールも飲み放題。ステージではバンド演奏が行われており、会員一同大満足。

満腹後は腹ごなしで芦ノ湖遊覧クルーズ。残念ながら富士山の全貌は見ることが出来ませんでしたが、船上の風の心地良さを楽しんだ後、熱海金城館に向け出発しました。

旅館に到着後、海を見ながらの入浴。心が洗われ、極楽そのもの。日頃の仕事に振り回されている会員もこの瞬間だけは穏やかなオヤジに戻っていました。そして何よりも楽しみなのが宴会。海の幸が中心の食事、よく飲み、よく食べ、よく歌い、改めてパワフルな会だと感じました。

2日目は今回の旅行のメインイベント海釣りです。やはり朝5

14日会研修旅行、行わる

時30分集合時間前に出発。チャーターしたみどり丸に乗船し、

いざポイントへ。何回かポイントを変え釣り糸をたらした途端、1人がヒット。続いてもう一人、もう一人と、終わってみるとアジ・サバ・カツオと、クーラーボックスのふたが閉まらなくなるほどの大漁。楽しかった約2時間の釣りを終え旅館に戻り、釣りの話題を肴にまた一杯。

朝風呂で釣りの疲れを取り、少しゆっくり目に出発し、最初の予定地は柿田川湧水。この源は約40km北方の富士山で、三島溶岩流を通り長い年月を経てミネラルを充分に含み、日本有数の地下水となっています。澄み切った湧水は、環境破壊が進む中であって、自然の大切さと感動を与えてくれました。

昼食の浜名産のうなぎ膳も完食し、残すは熊谷直行。さすがに疲れもピークなのか皆"爆睡"。車中はお決まりの「釣りバカ」。自分も少しウトウト…。

無事帰着。と思いきやここで終わらないのが14日会。下山祝いと言いながら最後まで飲む。こんな会、他にもあるのでしょうか。それにしても飲みっぱなしの2日間でした。

最後に自分自身の胃と肝臓におつかれさま。

(14日会 飯田)



去る7月31日(日)、行田平安閣に於いて講演会と懇親会が開

催された。一部、講演会では、平成17年6月に行田に約2000坪の物流センターを新設する大王製紙株式会社より2名の方に出席頂き、センターの概要や間近に迫った用紙の値上がりについて説明を受けた。

時間の制約を受けるオフ輪設置台数が日本一の埼玉にあって、首都圏への用紙の供給が大変便利な地域であること。また、上

行田支部 講演会と懇親会を開催

越・東北・甲信越へのアプローチにも優れている地域であるこ

となどが、行田を選定した理由だそうである。

値上げに関しては、やや言葉を濁さざるを得なかった感もあるが、充実した内容で参加者もみな真剣に聞き入っていた。

二部懇親会においては、通常宴会風になるのだが、当日に限っては、用紙の話題を肴に不思議と盛り上がっていた。

FUJIFILM
I&I-Imaging & Information

i-Communication

大サイズ対応のゆとり、驚くべき高速性、そして安定性。この理想の総合性能が、いま、DDCPの新機軸となる。

大いなる速さ、大いなる美しさ。

BIG SPEED, BIG QUALITY

B1サイズ 高速・高安定デジタルカラーブルーファースト
Luxel SPEEDPROOF 9000

富士フイルム グラフィックシステムズ株式会社

本社 〒104-8186 東京都中央区銀座7丁目10番5号 TEL 03 (3572) 8071

ホームページ <http://www.ffgs.co.jp>

第9回 親睦ソフトボール大会開催さる!



絶好のスポーツ日和の9月20日(敬老の日)、熊谷スポーツ文化公園で、熊谷14日会主催による第9回親睦ソフトボール大会が開催されました。例年は、9月15日に開催していましたが、今年はハッピーマンデーということで、20日になりました。

彩の国まごごろ国体を目前に控え、そのメイン会場となる巨大な熊谷ドームを横に、地元自治会、ボランティア団体等の花いっぱい運動による歓迎ムードの中で、参加チームは三興社・熊谷14日会合同、太洋社A、太洋社B、埼印工青年部の4チームが参加し、全4試合の熱戦が展開されました。

3名の熊谷ソフトボール協会派遣の公認審判員による厳正なジャッジと、昨年より始めたウグイス嬢のアナウンスも、甲子園が顔負けする程の正確さ、華麗さ。選手の皆さんもいやがうえにも一流選手気分。

会場は記念写真にもありますように、スタンド付ソフトボ-

ール専用球場で、外野は青々とした天然芝で、電光掲示板等も備えた全国有数の公式球場です。

今年は大宮青和会さんが欠場となり、急遽、太洋社さんが2チーム出場となりました。勝負にこだわらない親睦を旨としたとはいえ、それはそれなりに緊迫した場面が随所にあり、普段の練習の成果を遺憾なく発揮する者、平素の不摂生を見事に超暴露する者、目の離せない楽しい1日でした。試合終了後の反省会では、来年は10周年を迎えるので、敬老の日に、また新しい企画を加えて実施しようかと、再会を約束し、散会しました。

(文責 深町満夫)

太洋社A	青年部	熊谷合同	熊谷合同	太洋社A	青年部
8	0	5	1	0	2
0	0	2	0	1	0
4	0	0	0	0	2
0	0	1	4	0	1
0	0	0	0	1	0
0	0	0	0	3	0
X	0	1	2	X	0
12	0	9	9	5	4

研修と親睦



梅雨の時期とは思えない晴天に恵まれた7月3・4日、計画通り大宮刷機恒例の一泊研修旅行が行われました。定刻前の全員集合、参加者は女性4名、男性13名の17名で一路鶴の浜温泉へ。

車中、井坂会長から業界の現状等の話を含め挨拶がありました。飲物も充分ということで大変盛り上がり、各SAに必ず寄

るようにとの会長の提言で、尚一層の盛り上がり様でした。

往路の春日山城址見学では、頂上まで登り、下界を一望できる大パノラマには感動しました。ホテルに着き、夕食時がサンセットの頃と聞き楽しみにしていましたが、あいにくの曇り空で望めなかったのが残念でした。宴会では落合副会長の美声と奥さんの三味線で楽しく盛り上がりました。…(全員夢の中)

翌日の帰路では、田中角栄元総理大臣の生家を横目に、水族館での餌付けショー等の見学、燕三条メッセでの土産の買物と和気藹々の中にソニックシティ前に着きました。参加者全員の協力により楽しい旅になりました。

次回はもっと多くの皆様方の参加を願って、今回の研修旅行の感想といたします。

(大宮プロセス 前島美佐雄)

バックカーボン・ナンバーリング印刷

カッターマシン・伝票丁合

信頼と技術、ガッツなパートナー深谷カーボン

株式会社深谷カーボン
代表取締役 深町満夫
ホームページ <http://www.ksky.ne.jp/~youichi/>

電話 (048) 520-1649(代)
FAX (048) 520-1410
埼玉県熊谷市上川上952-5



会社めぐり

三代目のデジタル化

株式会社 櫻井印刷所 / 代表取締役 櫻井理喜



当社は、本年5月に、創業80周年を迎えました。近年の印刷業界を取り巻く環境は我々の業界の外から変化を求められている状況です。創業以来の当社の歴史を顧みても、会社自体が変化しながら生きてきたのだと思います。私が社長に就任した約10年前、パソコン・ワープロによるDTP革命が始まり、アップル・マッキントッシュによるデジタル制作・製版・フォトタッチと一気に生産システム、設備の入れ換えが起きました。当社は地方都市にあるため、デジタル化においては全て内製化を図らねばならず、機材、ソフトウェアを試行錯誤の中で用意し、当時の社内デザイナーとともに勉強したものでした。比較的早くからフィルム出力に取り組めたのも、カラー製版が社内になかったからだと思います。写植や版下の技術者は、営業に変わりました。デザイナーも社内内で教育し3ヶ月位でオペレーション出来るようになったと思います。現在では印刷データもプロのデザイナーが作るのではなく、オフィスや個人のパソコンから生み出されるようになっていきます。テンプレートやクリップアートがプリプレスを支配しているように思います。マックデザイナーが写植や版下や写真製版の業界を駆逐したように、今、デザインの分野が大きな岐路にあります。またプレスの工程にもデジタル化への順応が求められています。プレスの工程のデジタル化が何を意味するのか、いかなる技術がオフセット印刷のクオリティーとコストに対して挑戦してくるのか？を見守りたいと思います。創業以来の『老舗』とは、変化を受け入れ、変わることに勇気をもちつづけることだと考えています。

コラボレーション

互恵印刷 株式会社 / 代表取締役 高名昭夫



当社は、現在25期目という比較的歴史の浅い企業でございます。創業以来シルバーマスターによる菊全判ダイレクト印刷を専業とし、この25年間一点にこだわって参りました。創業時は港区白金でしたが、その後大田区大森を経て、平成元年より現在の埼玉県草加市に拠点を構えております。その間フィルムレスによるコストセーブを最大のセールスポイントにし、関東を中心にした多くの印刷会社様からページ物の本文印刷を承って参りました。当社は印刷会社の下請けというポジションをかたくなに守り続け、コストの削減にひたすら傾注してきました。その結果として

- 1、本文以外の付き物カラー印刷等をお引き受けしない
- 2、印刷用紙は原則的に得意先より支給していただく
- 3、製本所も原則的に得意先に指定していただく
- 4、納品、配送は原則的に当社のトラックで行う。

といったルールが出来上がって参りました。

これらは全て、皆様に安定した製品を最大限ローコストでご提供出来るよう工夫を重ねて来た結果でございます。また平成9年にはようやく実用化の始まったCTPの導入に着手し、従来のシルバーマスターでは困難だった写真、平網等を多様した印刷物も可能に致しました。その際にも印刷工場での作業の効率性を考慮し、CTPの版材をSDP（シルバーデジプレート）にし、アナログの版材と同一の物にしました。平成14年10月にはISO9001の認証も取得し、日本全国の印刷会社のモノクロページ印刷工場として充分にお役にたてるよう、コスト削減、品質の向上にさらに励んで参りたいと思っております。

よいものだけを...

ムトウユニパック

MUTOH UNIPACK Co.,LTD.
TOKYO

さいたま / 埼玉県さいたま市大宮区堀の内町1-698-1 ☎048(647)6100 FAX048(644)4414
本 社 / 東京都江東区永代1-7-12 ☎03(3642)1141 FAX03(3643)6654
URL: <http://www.mutoh-u.co.jp>

Paper & Green Communications Company

山櫻は、紙製品を通じて

人と人とのコミュニケーションを
お手伝いします。

大宮支店 〒331-0814 さいたま市北区東大成町2-516
TEL.048-663-1982 FAX.048-663-3510
e-mail:oomiya@yamazakura.co.jp

 株式会社 山 櫻
<http://www.yamazakura.co.jp>

人事往来

6月9日(さいたま 満寿家)
関東五県印刷工業厚生年金基金資産運用委員会
出席 新理事長

7月2日(伊香保 福一)
中央会組合トップセミナー
出席 二重作副理事長 櫻井専務理事

7月5日(組合事務所)
中災防監査 出席 大川副理事長 事務局深井

7月16日(横浜インターコンチネンタルホテル)
関東甲信越静地区印刷協議会
出席 新理事長 二重作 吉田 新井 佐藤 岩淵各副理事長 櫻井専務理事 飯田 間庭各理事 井坂 高橋各青年部副会長 事務局

7月26日(大宮ソニックシティ)
正副理事長会 出席 新理事長 大川 二重作 吉田 新井 佐藤 岩淵各副理事長 櫻井専務理事 事務局

7月31日(行田 平安閣)
行田支部大王製紙との懇談会

8月3日(第一ホテル・ディックビル)
全印工連第3回理事会 出席 新理事長

8月5日(プリランテ武蔵野・ラフレさいたま)
関東甲信越静地区印刷協議会会場下見

8月6日(さいたま 満寿家)
関東五県印刷工業厚生年金基金理事会
出席 新理事長 中村顧問

8月11日(熊谷ガーデンパレス)
青年部会役員会・暑気払い

8月20日(組合事務所)
広報委員会 出席 新理事長 櫻井委員長 小倉副委員長 飯田委員 事務局

8月25日(戸田 木元省美堂他)
戸田地区組合加入訪問 出席 新理事長 佐藤組織委員長 櫻井専務理事

8月26日(基金事務局)
関東五県印刷工業厚生年金基金総合監査
出席 佐藤副理事長

8月27日(飯能レイクサイドパーク宮沢湖)
ウォーキング大会下見 出席 新理事長 佐藤委員長 井坂副委員長 吉田 新井各副理事長 櫻井専務理事 事務局

9月8日(ラフレさいたま)
第3回たんぼぼ運営委員会
第3回役員会 出席 新理事長 大川 二重作 吉田 新井 佐藤 岩淵各副理事長 櫻井専務理事 中村顧問 高橋常務理事 星野理事 事務局

9月9日(さいたま新都心合同庁舎)
官公需確保対策地方推進協議会
出席 吉田 岩淵各副理事長

9月10日(戸田地区)
戸田地区組合加入訪問 出席 佐藤組織委員長

9月15日(埼玉会館)
関東五県印刷工業厚生年金基金決算代議員会
出席 新理事長 中村顧問 二重作 大川 新井 佐藤各副理事長 櫻井専務理事

9月16日(労働衛生会館)
安全衛生講習会 新理事長 櫻井専務理事 桧山氏

9月20日(熊谷スポーツ文化公園)
十四日会親睦ソフトボール大会

9月26日(飯能レイクサイドパーク宮沢湖)
第7回親睦ウォーキング大会

9月28日(ホテルサンルート熊谷)
中央会第1回北部支部交流会
出席 新理事長 櫻井専務理事

10月7日(関東図書)たんぼぼ安全衛生パトロール

10月7日(浦和商工会議所)Pマーク説明会

10月15~16日(全日空ホテルクレメント高松)
香川印刷文化展・全国大会
出席 新理事長 大川 二重作 吉田 新井 佐藤各副理事長 櫻井専務理事 中村顧問 事務局深井
関東甲信越静地区印刷協議会理事長会 出席 新理事長

10月27~28日(大阪城ホール)
全国産業安全衛生大会
出席 二重作副理事長 櫻井専務理事

訃報(事務局)

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

8月16日 黒田印刷(有)(熊谷)
ご母堂 黒田千代様

8月27日 関東甲信越静地区印刷協議会会長
ご尊父 堀 申二様

新組合員紹介

大賀印刷 社長 吉崎 賀也
さいたま市南区内谷4-12-2 ☎048-864-3646

(有)三浦企画印刷 社長 三浦 進
戸田市美女木2-4-17 ☎048-422-7181

(有)マルヨシプリント 社長 吉浦 忠道
戸田市笹目5-31-19 ☎048-431-7167

(株)済信社印刷 社長 伊藤 信美
狭山市鶴の木26-22 ☎04-2953-3636

編集後記

◇10月15~16日、四国香川県高松市で全日本印刷文化典香川大会が開催された。本年度から新しく全印工連会長に就任した浅野健氏がこの印刷文化典でも全印工連の目標「2005計画」から、新たな「業態変革推進プラン全印工連2008計画」にシフトしていく機会としてアピールしている。国の今日的中小企業施策に乗るためには、自らの意志で「業態変革」をなし遂げるしかない、そこの決意を組合員に促しているのであろう。業態変革の中身は、2005計画に続く(あるいはより飛躍した)IT化、スピード化であろうか。e-japanの徹底でもある。我々2~3名の働き手で「印刷の窓口」を守っている者にはいよいよ厳しい時代が到来した感じである。受身でなく、自らが変革を実践していく意志と理解・努力が求められている。身のひき締まる思いである。

◇第7回印刷月間記念親睦ウォーキング大会が、今年は場所を森林公園から飯能レイクサイドパーク宮沢湖に移して行われた。あいにく雨模様の天候で参加人数が危ぶまれたが、総勢250名の参加があって、組合役員もホッ、面目をほどこしたのであるか。編集子は、今回初めて不参加、淋しい思いをしたが、新しいコースは如何でしたか。子どもさんたちは終わったあとの仲良し動物園が本命だったでしょうか。(SO)